

それはまったくの誤解です。

しんぶん「赤旗」は、日本共産党創立から6年後の昭和3年に創刊され、当初から、国民主権、反戦・平和、国民の生活と権利の擁護、国際連帯の主張を掲げました。戦前の商業マスコミがそろって侵略戦争を賛美する中で、戦争反対者を死刑をもって迫害した弾圧法のもとで、「帝国主義戦争反対」「植民地の完全なる独立」を主張し、国民の民主的な諸要求を担い前進させる新聞として出発しました。

こうした歴史をもつ「赤旗」は、どんな迫害にもまけない不屈の伝統をもつ新聞、草の根を基盤とする人々に支えられた新聞、タブーはなくどんな理不尽にも立ち向かえる新聞という、日本の商業マスコミには無い特質をもっています。

また時代に先がけ、国の進歩と革新の流れに立ち、暮らしに役に立ち、困ったときの相談相手として、家族そろって読め、世の中のことがよく分かる新聞として、共産党の機関紙という意味だけではなく、多くの皆さんたちから、愛読されています。

私たちは、このような素晴らしい新聞を多くの人たちに、ぜひ読んでいただきたいとお勧めしますが、共産党を支持していただくこととは別の話であり、強要するようなことはしていません。